

## 事務事業マネジメントシート (兼)予算編成資料・実施計画資料

作成日 H 25 年 3 月 22 日作成

## 1 現状把握(DQ)

## 1 既存把握(BC) (1) 事務事業の目的と指標

(1) 活動	
24年度活動実績	施設の運営管理の委託業務
25年度活動予定	同上
(2) 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	
市内高齢者	
(3) 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていくのか、どのように変えるのか)	
地域コミュニティを通じて介護予防を図る	
(4) 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	
高齢者福祉の充実	

(5) 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア 施設数	箇所
イ	
ウ	
(6) 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア 高齢者数	人
イ	
ウ	
(7) 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア 利用者数	人
イ	
ウ	
(8) 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア	
イ	

## (2) 事業費・指標の推移

(2) 事業費・指標の推移		単位	23年度 (決算・実績)	24年度 (決算見込・実績)	25年度 (予算・目標)	26年度 (次年度計画・目標)	27年度 (計画・目標)	28年度 (計画・目標)	最終 年度 (トータルコスト・目標)
年間トータルコスト	財源内訳	国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源	千円 千円 千円 千円 千円	216	197	197	0	0	0
	事業費計 (A)	人件費計 (B)	千円 人	216	197	197	0	0	0
	正規職員従事人數 延べ業務時間	人件費計 (B)	時間						
		人件費計 (B)	千円	0	0	0	0	0	0
		(A)+(B)	千円	216	197	197	0	0	0
	活動指標	ア イ ウ	箇所	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	
	対象指標	ア イ ウ	人	15,562.0	15,768.0				
	成果指標	ア イ ウ	人	640.0	890.0				
	上位成果指標	ア イ							

(3)この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか？	指定管理者制度の導入により、施設の有効利用と経費の削減を目的に開始
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べどう変化しているか？また、今後の予測は？	高齢者数は増加している
③ 事務事業に対する関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか？	平成23年度から新たに3年間指定管理委託の実施

#### (4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?		<input type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容】 <input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしていない⇒【理由】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過 (取り組みしていない場合はその理由)		安定した経営が行われている
③ H 24年度に実施した改革改善の内容		

事務事業名	下今井ふれあいセンター管理運営事業	所属部	保健福祉部	所属課	介護福祉課
-------	-------------------	-----	-------	-----	-------

## 2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 市条例において高齢者介護予防拠点施設に位置づけられている施設の管理委託事業である
	②公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 市条例において高齢者介護予防拠点施設に位置づけられている施設の管理委託事業である
	③維持・継続の妥当性 現状の対象と意図・成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 高齢者の介護予防と健康増進を目的とした施設の管理委託事業であり必要性は高い 介護予防は必要だが、この施設を利用しなくてはならないのかは見当が必要
有効性評価	④成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 施設内の事業を見直すことは出来るが、管理委託は適切である
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 影響なし <input type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 地域のコミュニティの場が失われる
効率性評価	⑦事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 限られた経費が委託料として運営されている
	⑧人件費の削減余地 成果を下げず人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 本事業自体の人件費は契約によるもののみである
	⑨受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 高齢者の介護予防と健康増進を目的とした施設の管理委託事業であり公平である

## 3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	建設時の事業目的は高齢者の健康増進や介護予防であり、補助金を活用していることから当初の利用目的は継続されるべき。
②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	隣の下今井集落センターはH17年に地元に払下げている。現在の活用形態を維持できるように、地元に理解を求めるながら払下げも検討する。
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)…複数選択可	(3) 改革・改善による方向性										
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果)										
<input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果)										
<input checked="" type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果)	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切)										
(2) 改革改善案について	<table border="1"> <tr> <td rowspan="3">成 果 水 準</td> <td colspan="3">コスト水準</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> </table>	成 果 水 準	コスト水準			削減	維持	増加	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
成 果 水 準	コスト水準										
	削減		維持	増加							
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>								
①											
②											
③											
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策	(5) 事務事業優先度評価結果										
①	成果優先度評価結果										
②	⑦										
③	コスト削減優先度評価結果										
	⑥										